

新しい幸せを、わかすこと。



News Release

2011年4月20日

気仙沼市内の避難所に向けてプライバシー確保のシャワー施設運搬開始 4月23日(土) 階上中学校避難所から使用できる予定

～ 兵庫県の協力で、気仙沼市に12基設置 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井 総一郎、資本金:201億円、東/大証一部上場)は兵庫県(知事:井戸 敏三)と協力し、気仙沼市内の東日本大震災の避難所に向けて、プライバシーを確保したシャワー施設を合計12基、提供いたします。

まず、兵庫県が支援を行っている気仙沼市内の3カ所の避難所にプライバシーを確保した脱衣室併設のシャワールームを計6基設置し、4月23日(土)、階上中学校避難所で使用開始できる予定です。

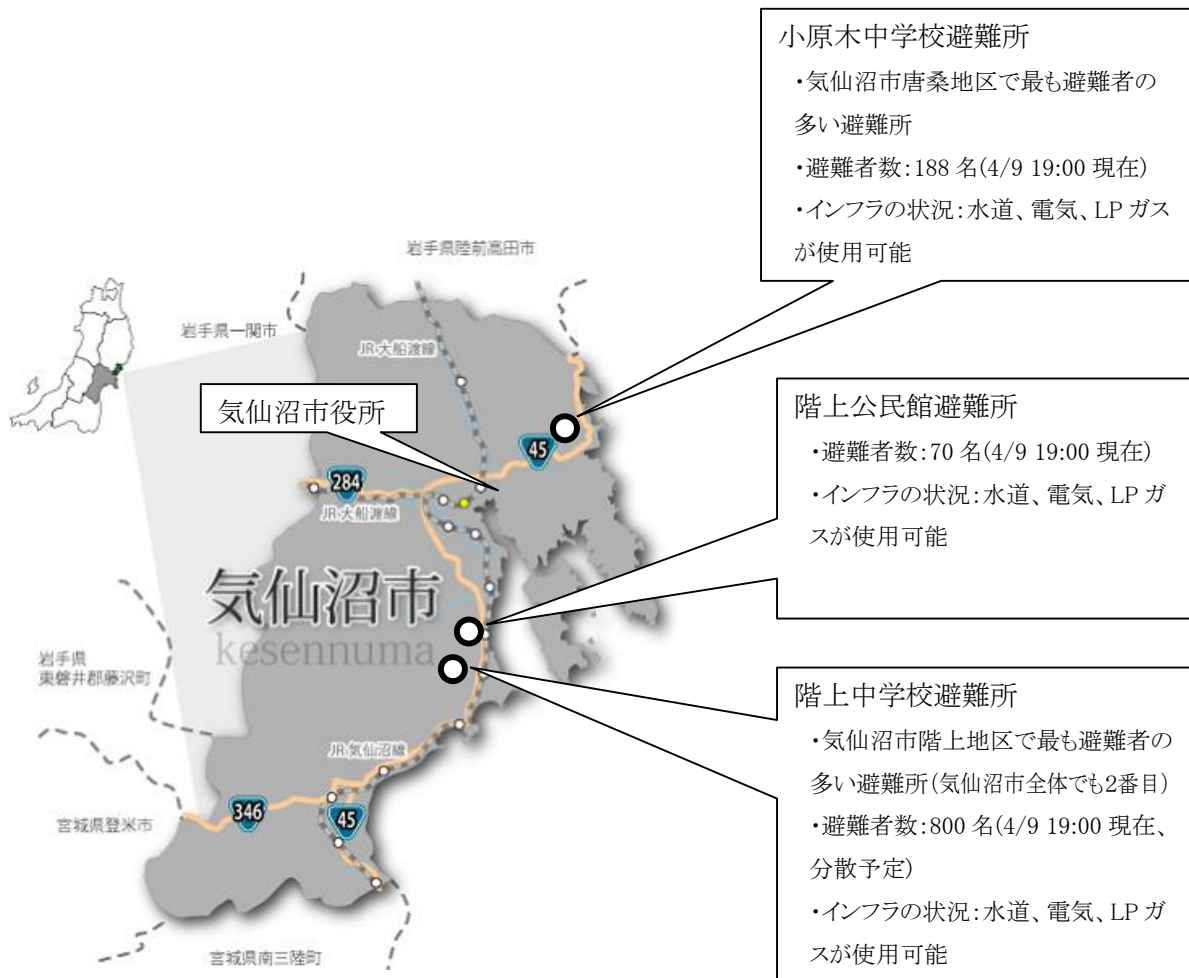
4月20日、トラック2台に積載し、被災地に向け出発しました。シャワールームは翌21日、仙台市内の物流拠点に到着し、22日から順次設置工事を行います。残りの6基については気仙沼市におけるインフラの回復状況などを勘案し、気仙沼市役所と調整のうえ決定します。



出荷の様子

1. 設置場所・設置数

- (1) こはらぎ 小原木中学校避難所 2基
- (2) はしかみ 階上中学校避難所 2基
- (3) はしかみ 階上 公民館避難所 2基

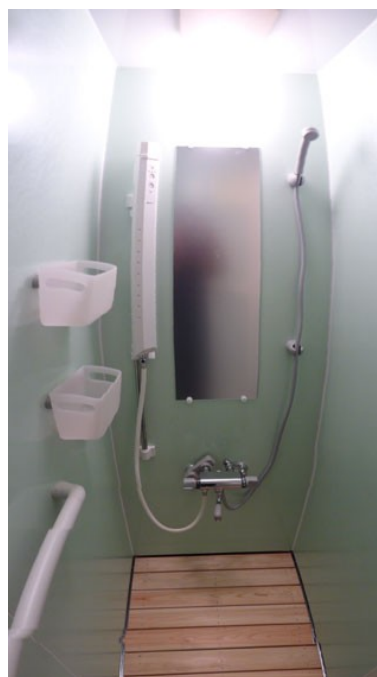


2. スケジュール

日程	内容	
4月20日	ノーリツ土山工場から支援物資と共にシャワールーム6基を積載し、10tトラック2台に積載して、出発	
4月21日	トラックが仙台市内の物流拠点に到着	
4月22日	シャワールーム2基が階上中学校避難所に到着、設置工事開始	
4月23日	階上中学校避難所でシャワールームの使用開始(予定)	シャワールーム2基が階上公民館避難所に到着、設置工事開始
4月24日	階上公民館避難所でシャワールームの使用開始(予定)	シャワールーム2基が小原木中学校避難所に到着、設置工事開始
4月25日	小原木中学校避難所でシャワールームの使用開始(予定)	

維持管理のことをふまえ、設置工事は現地の設備工事店に依頼するため、使用開始日は予定です

3. シャワールーム(シャワー室+脱衣室)の仕様



- プライバシーに配慮し、個室型のシャワー室に脱衣室を併設。
- 高齢者に配慮し、シャワールームには手すり、介護用シャワー椅子を設置。
- 断熱性を考慮し、シャワールームの壁はシステムバスの壁を使用。
- ノーリツ製ガス給湯器とミストシャワーを設置。

項目	内容
外形寸法	幅 188cm×奥行き 188cm×高さ 235cm
重量	約 1t
外装	サイディング
設備(シャワー室)	折り戸、手すり、収納棚、鏡、ノーリツ製ミストシャワー「AMU-2」、シャワー水栓、照明、換気扇
設備(脱衣室)	鍵付き入口ドア、カーテン、脱衣カゴ、ベビー浴槽、手すり、コンセント、照明
給湯器	ノーリツ製ガス給湯器(16号、LPガス用)

※今回のシャワールームは、当社の製品ではなく、協力会社と設計・製造したものです。製作期間、約 20 日。